



必要とされる介護サービスも大きく変化していきま

2040年に向けて、介護は新たな方向へ進んでいきます。複数の持病を抱える方、一人暮らしで認知症の方、あるいは医療と介護の線引きが難しい方々を地域でどう支えていくのか、その答えが問われています。

地域と共に未来を拓く 私たち祥雲館は、既存の制度の枠を超えて「その人にとって必要な支援は何か」「この地域に求められるサービスは何か」「どうすれば届けられるのか」という問いを深く考え、実践へとつなげてまいります。

人口減少と高齢化の課題 令和7年7月25日、厚生労働省より「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方に関する取りまとめ」が公表され、超高齢社会の進展と人口減少が加速

するなか、2040年には65歳以上の人口が最多となることが示されました。日本の介護が直面する課題の一つは、地域ごとのニーズの多様化です。高齢化と人口減少の速度は地域によって異なり、それに伴い

大きく変わるものではありません。だからこそ、誰が必要なものを受けられる「普遍的な体制」を確立していくことが求められています。



2040年の介護

地域とともに歩む未来へ

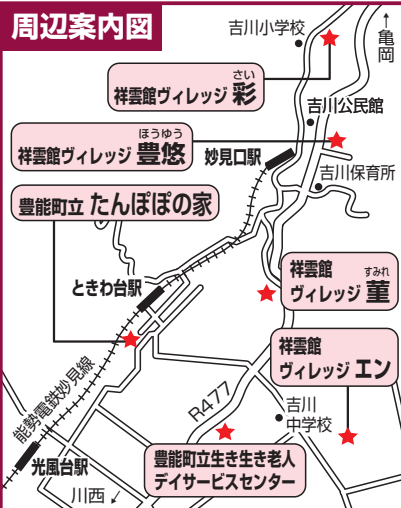


第108号
発行：令和7年10月1日



〒563-0101
大阪府豊能郡豊能町吉川187-1
TEL：072-733-2301(代表)
FAX：072-733-2303

番号をお間違いないようご注意ください



第58回 あなたは準備できていますか？

～身近なものでできる防災術～

災害時にまず大切なのは、自分や家族を守る「自助」です。自助があってこそ、地域の人への支援につながります。今回は消防署の方より、災害時に最初にとるべき行動等、お話しいただきます。さらに、身近な食品を活用した防災術や災害時の食事作りや試食体験も予定しています。楽しみながら「いざ」という時の備えを一緒に考えてみませんか。

【日時】 令和7年11月1日(土) 13時30分～15時30分
【協力】 豊能消防署(水消火器体験あり)
【場所】 あじさいデイルーム(祥雲館ヴィレージ・彩 吉川36-1)
送迎あり(希望される場合は申込時にお伝えください)
【定員】 20名(要予約) 【参加費】 200円

お申込み：祥雲館 ☎072-733-2301 (10月24日まで)
※お車で越しの際は、申込み時にお伝えください。

森のフェスティバル開催報告

今年も森のフェスティバルを無事に開催できました。地域クリエイターをはじめ、多くの皆様の温かいご協力に支えられ、豊能町のつながりを深く感じています。4000個の水ふうせんバトルは大盛況で、笑顔あふれる一日となりました。祥雲館町おこしプラザも10年目を迎え、地域に根付いた夏の恒例行事となっています。



『ケアプランセンター祥雲館』移転のお知らせ

ケアプランセンター祥雲館が、8月より下記に移転いたしました。



移転先：祥雲館ヴィレージ・豊悠
(豊能町吉川187-1 本館B1F)
TEL：072-733-2302 / FAX：072-733-2303

お知らせ

【地域交流スペースEn-GAWA】 東ときわ台6-12-8

日時：毎週水・木・金 10時～12時開放

・第2水曜日……「まちの保健室」（11時～12時）
yaoyamの新鮮お野菜販売

・第2土曜日…… ひがとき食堂（10時30分～13時30分）

【第58回笑雲café】

日時：11月1日(土) 13時30分～15時30分

場所：あじさいデイルーム（祥雲館ヴィレッジ・彩 吉川36-1）



『ココくる』掲示板

認知症になっても住み慣れた町で
安心して暮せるよう、取り組みを行っています

豊能町委託事業 認知症伴走型支援事業所『ココくる』

開設日時：毎週火・金 10時～15時

ご相談窓口：セカンド・リビング祥雲館（吉川36-1）

リビング・ホーム祥雲館すみれ（ときわ台2-15-2）

☎080-5774-7724 ✉kokokuru@syownkan.jp

まずはお気軽にご相談ください！

【認知症サポーター養成講座】

日時：10月17日(金) 10時～11時30分

場所：中央公民館（豊能町余野26）駐車場有

定員：先着10名（送迎あり）

問い合わせ・申込み：☎072-733-2302（前日まで）

*送迎を希望される場合は、申込み時にお伝えください。

*各詳細は、後日SNSや掲示板でお知らせいたします。



TOPICS

★「地域の夏祭り参加」

地元自治会の夏祭りや社協のイベント
に参加しました！



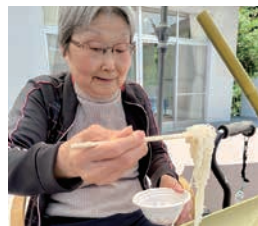
★「福祉のお仕事の魅力発見フェア
CHARM」

千里阪急ホテルで開催された北摂地域
の福祉就職フェアに出展しました。



★「流しそうめんレク」

竹を伐採し半分に割り、節をとる。心
と手間を込めて夏の風物詩を楽しんで
いただきました！



★「笑雲café」

7月の笑雲caféは「お片付け」をテーマ
に開催しました。身近なテーマだった
こともあり、40名以上の方に参加い
ただき、とても勉強になりました。



TOPICSはホームページでも
詳しくご覧いただけます。

祥雲館

検索

イベントや日常の様子は公式SNSで随時配信しています。

エックス



@jinseinogakkou

インスタグラム



hoyufukushikai

フェイスブック



hoyufukushikai

YouTube 「ろんじえびTV」 絶賛配信中！



次号は、令和7年12月25日～31日配布予定です。

外国人スタッフ紹介：モンゴルから笑顔を届けるインターン2期生

今年4月にモンゴルから来日した
インターンシップ生、ウランゴー
さんとハリウナーさんをご紹介します。
2人は、日本の社会福祉の専門知識



ハリウナーさん



ウランゴーさん

を学び、実践経験を積むために1年
間限定で来日されました。
理解が早く勤勉で、よく気がつい
て、笑顔で率先して動いてくれると
現場での評価が高く、持ち
前の明るさでモンゴルの文
化を伝えるなど、利用者や
職員にとって良い刺激と
なっています。
将来について、ウランゴー
さんは国際的な社会貢献や
子どもの支援、ハリウナー
さんは社会福祉士として子
どもの助けになりたいと
語っています。今後の2人
の活躍を応援しましょう。

30min-café『レトロ喫茶』

特別養護老人ホームで一日限りの
『昭和レトロ喫茶』を開催しま
した。ご利用者とご家族が一緒に
外食に出かけたようなひとときを
楽しんでいただけたよう、メニュー
作りから内装まで心を込めて準備
しました。
館内は50年前にタイムスリップ
したかのような雰囲気、職員に
よる懐メロ生演奏が会場を盛り上
げました。ご家族を優しく見守る
利用者の笑顔があふれ、「昔の喫茶
店に來たみたい」とのお声もいた
だき、心温まる一日となりました。
管理栄養士 乙武加那子



編集後記

みなさんは万博に行きま
したか？ 賛否の声が飛び
交う中で開幕した大阪・関
西万博。世界最大の木造建
築としてギネス登録された
「大屋根リング」やユニーク
な見た目で人気となった
「ミヤクミヤク」なども注目
を集め、予想を上回る大盛
況ぶりでした。「二度だけ」
が「また行きたい」になっ
た方も多いのでは？ 私
もそのひとり。最先端技術や
異文化に触れ、貴重なひと
ときを体験できました。

広報担当 井上